

## 教授会議事要旨（案）

日 時 令和6年2月14日（水） 13:00～15:20

場 所 講堂と Zoom のハイブリッド方式

兵藤、安田、木村、道田、高薮、小島、永田、佐藤（正）、河村、羽角、佐藤（克）、青山、伊藤（進）、沖野、井上（広）、齊藤、阿部、渡部、今須、小畑、浜崎、牧野、小川、鈴木、原田、北川、藤井

藤尾、平松、朴、小松、狩野、伊藤（幸）、田中、福田、山口、西部、坂本、岩田、乙坂、神田、白井、宮川、峰岸、井上（潤）、今田  
平井

以上47名

オブザーバー：宮島、西村、森山、亀尾

事務局：門馬、伊藤、小松、近藤、中村

### 【資料一覧】

(資料1) 教育研究評議会（1月23日）

(資料2) 研究科長・学部長・研究所長合同会議（1月9日、1月30日、2月6日）

(資料3) 未来社会協創推進本部（1月30日、2月6日）

(資料4) 予算委員会（1月9日、1月30日）

(資料5) 拡大入試監理委員会（1月30日）

(資料6) 第1回研究船共同利用運営委員会研究船観測部会（1月12日）について

(資料7) 第5回研究船共同利用運営委員会研究船運航部会（2月2日～5日）について

(資料8) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備(第5期)に向けた調査について

(資料9) 2024年度海洋アライアンス連携研究機構 参画教員について

(資料10) 2024年度気候と社会連携研究機構 参画教員について

(資料11) 2024年度大気海洋科学スプリング・インターンシップ採択者について

(資料12) 外部資金の受け入れについて

(資料13) 教職員による東大基金への寄付状況について

(資料14) 外部資金RAの委嘱について

(資料15) 令和6年度国立大学附置研究所・センター会議 第2部会シンポジウムについて

(資料16) 東京大学 ニューヨークオフィス イベント「THE NEW YORK MEETING ON TROPICAL CYCLONES AND GLOBAL STORM-RESOLVING ANALYSIS」

(資料17) 第8回バイオロギング国際シンポジウムについて

(資料18) 学部横断型教育プログラム「サステナビリティ学際教育プログラム」

(資料19) 大槌沿岸センター放射線障害予防規程について

(資料20) 外国人研究員受入規則の改正について

(資料21) 金沢大学環日本海域環境研究センターとの連携協定について

(資料22) 国際交流協定の新規締結について（部局協定 中山大学）

(資料23) 国際交流協定の新規締結について（部局協定 ソウル大学）

(資料24) 国際交流協定の新規締結について（部局協定 ベルゲン大学 Faculty of Mathematics and Natural Sciences）

(資料25) 国際交流協定の終結について（部局協定 ベルゲン大学 Bjerkness Centre for Climate Research）

(資料26) 外国人研究員の受入について（2名）

(資料27) 研究所研究生の受入について

(資料28) 白鳳丸 KH-24-E1 次研究航海

(資料29) 令和6年度教授会日程(案)について

(資料30) 東京大学における日本学術振興会特別研究員(PD・RPD・CPD)の雇用について

(資料31) 東京大学基金(大海研)の設置について

議事に先立ち、外国人招へい研究者として滞在中(2/10~3/30)のAndreas Fahlman氏(バレンシア海洋財団・主任研究員、リンショーピング大学 客員教授)および新たに教授会メンバーに加わった平井惇也講師から挨拶があった。

1. 1月17日(水)開催の教授会議事要旨(案)は承認された。

## 2. 報告事項

(1) 所長から資料1に基づき教育研究評議会(1月23日)について報告があった。

(2) 所長から資料2に基づき研究科長・学部長・研究所長合同会議(1月9日、1月30日、2月6日)について報告があった。

(3) 所長から資料3に基づき未来社会協創推進本部(1月30日、2月6日)について報告があった。

(4) 所長から資料4に基づき予算委員会(1月9日、1月30日)について報告があった。

(5) 所長から資料5に基づき拡大入試監理委員会(1月30日)について報告があった。

(6) 小川教授から資料6に基づき第1回研究船共同利用運営委員会研究船観測部会(1月12日)について報告があった。

(7) 濱崎教授から回収資料に基づき共同研究運営委員会学際連携研究部会(1月19日)について報告があった。

(8) 伊藤進一教授から資料7および回収資料に基づき第5回研究船共同利用運営委員会研究船運航部会(2月2日~5日)について報告があった。

(9) 所長から令和6年度第二次配分ならびに令和7年度概算要求のヒアリングについて報告があった。

(10) 井上教授から資料8に基づき全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備(第5期)に向けた調査について報告があった。

(11) 木村教授から資料9に基づき2024年度海洋アライアンス連携研究機構 参画教員について報告があった。

(12) 渡部教授から資料10に基づき2024年度気候と社会連携研究機構 参画教員について報告があった。

(13) 鈴木教授から資料11に基づき2024年度大気海洋科学スプリング・インターンシップ採択者について報告があった。

- (14) 所長から資料12に基づき外部資金の受け入れについて報告があった。
- (15) 所長から資料13に基づき教職員による東大基金への寄付状況について報告があった。
- (16) その他
  - 1) 所長から資料14に基づき外部資金RAの委嘱について報告があった。
  - 2) 所長から資料15に基づき令和6年度国立大学附置研究所・センター会議 第2部会シンポジウムについて報告があった。
  - 3) 佐藤正樹教授から資料16に基づき東京大学 ニューヨークオフィス イベント「THE NEW YORK MEETING ON TROPICAL CYCLONES AND GLOBAL STORM-RESOLVING ANALYSIS」について報告があった。
  - 4) 佐藤克文教授から資料17に基づき第8回バイオリギング国際シンポジウムについて報告があった。
  - 5) 渡部教授から資料18に基づき学部横断型教育プログラム「サステナビリティ学際教育プログラム」について報告があった。

### 3. 審議事項

- (1) 福田准教授から資料19に基づき大槌沿岸センター放射線障害予防規程について説明があった。前回教授会においても審議事項として登録されており、審議の結果、本教授会で承認された。
- (2) 牧野教授から資料20に基づき外国人研究員受入規則の改正について説明があった。井上教授から「第5条 変更手続」の記載内容について指摘があり、改めて内容を検討することとなった。次回教授会において再度審議事項として登録し、そこで最終的な審議がなされる。
- (3) 所長から資料21に基づき金沢大学環日本海域環境研究センターとの連携協定について説明があり、審議の結果、承認された。
- (4) 道田教授から資料22に基づき国際交流協定の新規締結について（部局協定 中山大学）について説明があり、審議の結果、承認された。
- (5) 道田教授から資料23に基づき国際交流協定の新規締結について（部局協定 ソウル大学）について説明があり、審議の結果、承認された。
- (6) 道田教授から資料24に基づき国際交流協定の新規締結について（部局協定 ベルゲン大学 Faculty of Mathematics and Natural Sciences）について説明があり、審議の結果、承認された。
- (7) 道田教授から資料25に基づき国際交流協定の終結について（部局協定 ベルゲン大学 Bjerkness Centre for Climate Research）について説明があり、審議の結果、承認された。
- (8) 道田教授から資料26に基づき外国人研究員の受入について（2名）説明があり、審議の結果、承認された。

(9) 河村教授（早川准教授の代理）から資料27に基づき研究所研究生の受入について（2名）説明があり、審議の結果、承認された。

(10) 学術研究船運航計画について

- ・朴准教授から資料28に基づき白鳳丸 KH-24-E1 次研究航海について説明があり、審議の結果、承認された。

#### 4. その他

(1) 所長から令和6年度教授会日程（案）について説明があった。

(2) 所長から教授会集合写真について報告があった。

(3) 所長から資料30に基づき東京大学における日本学術振興会特別研究員（PD・R PD・C PD）の雇用について説明があった。

(4) 牧野教授から資料31に基づき東京大学基金（大海研）の設置について説明があった。

(5) 牧野教授から教員意見交換会について説明があった。

(6) 西部准教授から大気海洋研究所進学ガイダンス（4/27【土】）について説明があった。

事前に登録のあった議題に加えて、以下報告があった。

(7) 鈴木教授から博士論文公開発表会（2/16）について案内があった。